



みんなで考えよう

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち

未来へつなげよう 違いを認め合う心～

12月4日～10日は
人権週間

昭和23年、国連で「世界人権宣言」が採択されたことを記念し、毎年12月4日～10日を「人権週間」と定め、全国的に人権意識を高めるための啓発活動が行われます。

市でも街頭啓発や作品展、特設人権相談、人権を考える市民の集いなどを行います（本紙11月号6面に掲載）。

問合 人権・男女共同参画課 人権推進担当（☎423・9562）

●第66回中学生人権作文コンテスト表彰式
最優秀賞受賞者による受賞

忘れないで！ 拉致問題

1970年代から1980年代にかけて、多くの日本人が、その意思に反して北朝鮮に連れ去られました。

ある拉致被害者の家族は「事件が起きたのは1977年。この年は、王選手がホームラン世界新記録の756号を達成した年。拉致問題は、懐かしい過去の出来事ではなく、今も続く現在進行形のテロだ」と言います。

「ある日突然連れ去られ、今も救出を待ち続けている…」 「もしも自分だったら、自分の家族だったら…」。一人ひとりが拉致問題に関心を持つこと。それが解決のための大切な一歩です。

●12月10日～16日は北朝鮮人権侵害問題啓発週間

拉致問題や、その他の北朝鮮当局による人権侵害問題について関心と認識を深めましょう。

問合 岸和田警察署（☎439-1234）

●拉致問題への理解と認識を深めるためのイベント

下記の日程で映画の上映とイベントを開催します。ぜひご参加ください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

問合 大阪府市民局ダイバーシティ推進室（☎06-6208-7619）

☆映画「めぐみ」上映会

13歳の時に北朝鮮に拉致された横田めぐみさんの話を中心とした映画、「めぐみー引き裂かれた家族の30年ー」の上映と、啓発パネルの展示などです。

日時 12月16日(日)午後2時～4時

場所 ピースおおさか（大阪府中央区）

☆拉致問題を考える国民の集い in 大阪

大切な家族が連れ去られた、拉致被害者の家族や支援者からのお話です。

日時 1月26日(土)午後2時～4時

場所 エル・おおさか（大阪府中央区）



作文の朗読や、府内中学生の吹奏楽演奏や合唱などのミニコンサートを行います。

日時 12月9日(日)午後1時半

場所 阿倍野区民センター（大阪府阿倍野区）

定員 300人(当日先着順)

問合 大阪府民権擁護部

第三課（☎06・6942・9492）

12月3日～9日は

障害者週間

「だれもが尊厳を持ち自立を支え合い 共に生きる社会」をめざして

障害のある人を取り巻く課題への理解を深め、障害のある人が様々な分野で活躍でき

る社会づくりについて考えてみませんか。

●街頭キャンペーン

日時 12月3日(月)午後4時

場所 ラパーク岸和田（春木若松町）、トークタウン（土生町2丁目）

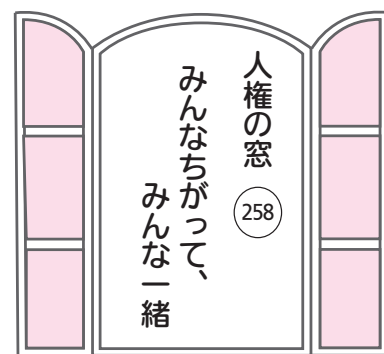
●ふれあい作品展

市内の支援学級・支援学校の児童・生徒や障害のある人の作品を展示します。

日時 12月12日(水)～14日(金) 午前9時半～午後5時（最終日は午後2時まで）

場所 マドカホール（荒木町1丁目）

問合 障害者支援課障害福祉担当（☎423・9446）



平成28年4月に施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」では、差別を解消し、障害があってもなくとも、みんなが人格や個性を尊重し合いながら共に生きる社会の実現をめざしています。

では、障害の有無で分け隔てられることのない共生社会とは、どのような社会でしょうか。また、共生社会の実現のために、私たちになにができるでしょうか。

共生社会って？

共生社会とは、誰もがお互いの違いを認め合い、支え合いながら一緒にいることができる社会だと言えます。

人はそれぞれ個性があり、違いがありますが、その違いを受け入れ、認め合うことが共生社会を実現するための第一歩ではないでしょうか。

一緒にがんばろう…

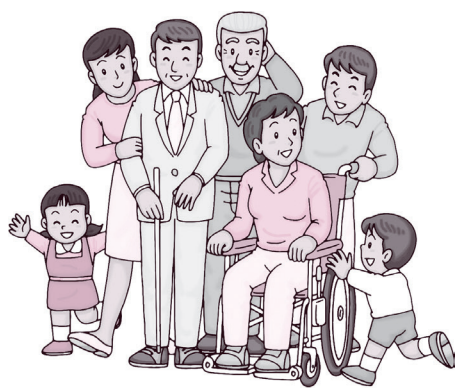
しかし、職場や社会活動の場などで、障害のある人となない人が一緒に過ごしたり、働いたり、活動したりする機会は、あまり

なく、お互いを知ることのできる機会は多くありません。一緒に過ごすと、互いの考え方の違いや相手の困りごとに気づいたり、理解できるきっかけが生まれます。

違いを包み込む社会（インクルーシブ社会）へ

障害のある人もない人も、一緒に過ごしたり、働いたり、学んだり、ということが自然とできる社会をつくりたいですね。障害があってもなくても、お互いが助け合い、認め合い、自分の力を発揮できる社会。一人ひとりがそれぞれの個性や能力をいきいきと発揮できる社会。

そんな「みんながって、みんな一緒」のインクルーシブ社会をめざしましょう。



人権・男女共同参画課 障害者支援課